

未来共創室方針

室 長 中 川 剛

つくば市は自然と調和した優れた住環境を多く有しており、そのマテリアルはつくばの貴重な環境財産です。しかし、都市計画を基に建設された街は、時代の変化と共に存在価値が薄いでいます。市民自らが「住環境」「自然」の在り方を考えてもらえ一助となる街づくりの再考が必要です。また、地域未来の担い手となりえる青少年の存在が必要不可欠です。地域社会の交流が希薄化になったことや「間接体験」が多く、子どもたちの成長に影響を及ぼしていると感じます。地域の子どもたちの心豊かにするために、今私たちが行動しなくてはならないことは、「人」や「もの」に直接触れ体験して学んでもらい感性豊かにし、人間性を育むよう新たな事業を確立する必要があります。そして、つくばには多様な企業や工場、研究機関等が多く存在し、それに伴い様々な人達が日本中さらには、世界中から集まっています。その方々と一緒に共に手を取り合い他の街では得ることができない、このつくばだからできるインクルージョン（地域的一体性）による地域の成長につながる新しい文化を創造するのです。

つくば青年会議所メンバーと地域の方々と共に「すべての人が夢に向かって躍動するまちつくば」の新時代（みらい）を共創しよう。